

令和8年竹田市教育委員会第6回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和8年6月3日（水）午後2時54分から
- 2 開催場所 竹田市役所2階庁議室
- 3 出席委員

教育長	志賀 哲哉
1番委員（教育長職務代理者）	岡 茂樹
3番委員	進 みづほ
4番委員	吉野 聖子
- 4 欠席委員 2番委員 佐藤 健吾
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名

教育総務課長	廣瀬 恵三
学校教育課長	渡部公比古
社会教育課長補佐	原田 秋生
文化財課長	真田 博幸
歴史文化館長	櫛浦 幸徳
竹田学校給食共同調理場長	藤原みどり
事務局員	教育総務課課長補佐 古澤 邦利
- 6 議事日程
 - (1) 会議録の承認 第5回定例会会議録
 - (2) 教育長報告
 - (3) 審議事項
議題第39号 竹田市教育委員会の席次について
 - (4) 報告事項
 - (5) 審査事項
 - (6) 協議事項
 - (1) 教育委員のその他の委員について
 - (7) 連絡事項
 - (1) 6月幼・小・中行事予定表
 - (2) 6月教育委員会関係日程（予定）表
 - (3) 今後の主な予定
 - (8) その他 各課から
 - (9) 教育委員からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

〔開会時刻：午後 2 時 54 分〕

廣瀬教育総務課長	それでは、委員の出席状況の報告をいたします。教育長及び委員 3 名が出席、傍聴者はありません。地方教育行政の組織、及び運営に関する法律第 14 条第 3 項の規定に基づき、本委員会が成立していることを報告いたします。
志賀教育長	それでは、ただいまから令和 8 年度第 6 回定例会を開会します。協議の前に一昨日議会で進委員が議会から同意を得まして、それから先ほど市長から辞令交付があったところです。それでは一言、よろしくお願いします。
進委員	先ほど辞令をいただきました。2 年間、教育委員をやってきて、正直お役に立っているかというのは自信がないんですけど、私自身は、子どもたちに関わりながら、また、竹田市の行事に関わらせていただいたり、由学館のいろいろな展示を見せていただいたり、私は春夏秋冬、岡城にも行きたいとか、いろいろ思っております。4 年間、これからはもしっかり頑張りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
志賀教育長	ありがとうございました。それでは、ただいまから開会いたします。第 5 回定例会の会議録はすでにお配りしていますが、質疑、修正等はありませんか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	それでは会議録を承認願えますか。では、会議録に署名をお願いします。 （署 名）
志賀教育長	次に、教育長報告をお願いします。教育総務課長。
廣瀬教育総務課長	教育長報告を申し上げます。 5 月 7 日、教育委員会定例会、声楽コンクール実行委員会。8～10 日、九州高校女子ソフトボール大会。11 日、市人権擁護委員協議会総会。13～15 日、都市教育長協議会総会・研究大会。16 日、竹田南部中体育祭。18 日、鏡処刑場鎮魂祭、市人権啓発推進協役員会、県租税教育推進協定期総会、女子ソフト九州大会出場報告。19 日、市町村教育委員会連合会総会。20 日、校長・所長会議、白丹地区自治会長会。21 日～22 日、北九州ブロック B & G 海洋センター連絡協議会総会。25 日、市人権啓発推進協総会、竹田地域ナイターソフト開会式。26 日、白丹小統合準備委員会。27 日、市租税教育推進協総会、城原小統合準備委員会。28 日、人権の花運動指定書交付式、管内教育長会議。29 日、人権・部落差別解消教育研究会総会、よしみ会総会。6 月 1 日、市議会 6 月定例会開会日。2 日、サフラン総会。3 日、教育委員会定例会、以上でございます。
志賀教育長	教育長報告に対する質疑等はありませんか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	それでは、次に移ります。本日の審議案件は 1 件です。初めに議題第 39 号「竹田市教育委員会委員の席次について」です。教育総務課長、説明をお願いします

	す。
廣瀬教育総務課長	議題第 39 号、竹田市教育委員会委員の席次でございます。この案は、進みづほ委員の任期が令和 8 年 6 月 8 日をもって満了することに伴い、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 4 条第 2 項の規定により、議会の同意により、引き続き進議員が委員の就任をいたしますので、竹田市教育委員会、会議規則第 2 条の規定に基づき、委員の席次についてお諮りするものであります。以上でございます。
志賀教育長	説明が終わりましたので、質疑を受けます。質疑等はありませんか。 ないようでしたら、議題第 39 号を承認してよろしいでしょうか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	承認されました。ただいま、新たな席次が指定されましたが、次回の定例会から適用することとし、本日はこのまま、着席している席次にてお願いします。次に移ります。報告事項はありません。協議事項について、教育総務課長、説明をお願いします。
廣瀬教育総務課長	協議事項、2 ページをご覧ください。教育委員の皆様には、各機関からの要請により、表のとおり、それぞれ委員に就任いただいております。このうち 5 番の大分県共同募金会竹田市共同募金委員会運営委員及び審査委員の選任についての協議です。5 番の委員については、佐藤委員に引き続き再任という形でお願いすることをご提案するものです。なお、委員選任にあたっては、基本的な考え方を表の左下に載せております。教育委員は、均等に「その他委員」に就任すること、「その他委員」の任期期間中に教育委員の任期が満了した場合、後任の教育委員がそのまま引き継ぐこととなっております。 以上でございます。
志賀教育長	ただいまの説明に質疑等はありませんか。 協議事項についてはよろしいでしょうか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	次に連絡事項です。初めに、「6 月の幼稚園、小学校、中学校の行事予定表」については、学校教育課長、「教育委員会関係日程表、今後の主な予定」については、教育総務課長、説明をお願いします。
渡部学校教育課長	6 月の行事予定です。2 日、台風接近のため、臨時休業を行いました。南部小の避難訓練は、15 日に変更、サフラン総会は、中止として紙面での紹介となりました。3 日、豊岡小と竹田幼稚園で避難訓練が行われております。4 日、アウトリーチコンサートですが、これも台風のため、東京からの奏者が来られないということで、中止になっております。ただし、6 日の土曜日にミニコンサートがあるようなので、竹田小と豊岡小の児童は無料で鑑賞できますようです。同じく 4 日、南部小のホタル送り、白丹小のサップ体験があります。5 日、祖峰小で租税教室、竹田小で避難訓練。6 日、竹田小のホタル送り。9 日、豊岡小の田植え体験です。10 日、中体連の球技大会です。ソフトテニスと卓球が行われます。詳

	しくは後程、連絡事項のところで申し上げたいと思います。同じく南部幼稚園の避難訓練。11日、豊岡小で租税教室。中体連球技はソフトテニス女子の個人戦が行われます。豊岡、城原、竹田小のあ祖母学舎の体験学習が12日まで入っております。12日、白丹小で租税教室。14日、放課後児童クラブ連絡協議会の設立総会が行われます。16日、南部小、竹田小で租税教室。18日、特別支援ネットワーク会議及び、白丹、久住、都野、直入小のあ祖母学舎の体験学習が19日まで。19日、竹田小で田植え。22日、竹田教育研究会の教科部会が午後から行われます。23日、南部小で、選挙の出前授業。26日、直入中文化キャラバン公民館の方で、管楽器の音楽鑑賞を行うようです。30日、直入中の職場体験が入っております。以上です。
廣瀬教育総務課長	6月教育委員会関係の日程（予定）表です。6月3日、竹田市教育委員会第6回定例会。5日、8日、議会一般質問。8日、第2回声楽コンクール実行委員会。10日、社会を明るくする運動推進委員会、地域学校協働活動推進員会議。15日、議会本会議・予算特別委員会。17日、校長・所長会議、久住高原農業高校学校運営協議会。18日、竹田市学校保健会総会。19日、議会社会文教常任委員会。23日、交通安全対策協議会総会。24日、議会最終日。29日、竹田市男女共同参画推進大会。7月3日、教育委員会第7回定例会 資料1ページに戻っていただきまして、(3)今後の主な予定です。竹田市中体連球技大会(テニス、卓球)が6月10日(水)、予備日が11日(木)、12日(金)竹田丸福テニスコートほかで開催されます。教育委員会第7回定例会は7月3日(金)15時から、同じく第8回定例会は8月5日(水)15時から、それぞれ市役所2階庁議室で開催予定です。以上です。
志賀教育長	質疑等ありませんか。連絡事項について、よろしいでしょうか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	それでは、各課からお願いしたいと思います。まず、教育総務課長。
廣瀬教育総務課長	教育総務課から学校統合についてご報告します。 5月26日(火)18時30分から白丹小学校統合検討委員会を開催しました。本年度から検討委員会から名称をあらためて白丹小学校統合準備委員会として開催することとしました。会議では、新年度の役員選任、経過報告等を行った後、教育委員会、白丹小学校、久住小学校、各委員から報告事項や共有事項などが出されました。白丹小学校の閉校記念式典については来年2月27日(土)に開催予定であることが報告されています。翌日5月27日(水)には18時30分から城原小学校統合検討委員会が開催されました。同様に準備委員会と名称をあらためました。会議では、新年度の役員選任、経過報告等を行った後、教育委員会、城原小学校、竹田小学校、各委員から報告事項や共有事項などが出されました。城原小学校の閉校記念式典については来年2月20日(土)に開催予定であることが報告されています。両校ともに今後閉校記念の実行委員会を開催しながら詳細を決めていくことになると思います。
志賀教育長	渡部学校教育課長。

渡部学校教育課長

学校教育課からは、3点お願いします。

1点目は、昨日、本年度初めて台風による臨時休業の判断をいたしました。5月から気象庁の新たな防災気象情報の運用が始まりましたので、市の判断基準等について、改訂したものを資料として掲載しておりますのでお知らせください。大雨・台風による休校は市教委で判断を行います。大雨の場合はレベル4と5に加えて、線状降水帯直前予測も判断基準にしています。また、台風の判断は前日の14時までに連絡できるようにしています。大雪の場合は地域差がありますので学校長の判断にしております。その際、管理職は実際に校区を巡回し状況を確認するとともに、PTA役員や地元教育委員さんに状況を尋ねることがあるかもしれません。その時はご協力よろしくお願いします。

2点目は統合に向けての合同授業についてです。白丹小と久住小は交流会や給食まで一緒に過ごしてみる体験を実施します、城原小と竹田小は授業や日常生活を共にする交流と、毎年行われる竹田小の行事「瀧祭」に参加する予定です。夏休みに両校の教職員で2学期以降の交流について協議されます。

3点目は中体連球技大会です。本年度は部活動の地域展開が進む中、県体出場の予選が必要なソフトテニスと卓球の2種目で開催されます。会場は竹田丸福テニスコートと竹田市体育センターです。開会式はソフトテニスが8時40分、卓球が8時45分となっています。お時間が合えば応援よろしくお願いします。

志賀教育長

原田社会教育課長補佐。

原田社会教育課長
補佐

社会教育課からの報告します

5月9日・10日に開催された、第60回九州高校女子ソフトボール選手権大会は、本年も九州各県2チームずつの16チーム参加で熱戦が繰り広げられました。今年は天候に恵まれ順調に試合を進める事ができました。決勝戦は鹿児島県同士の対戦となり、神村学園高等部が鹿児島市立鹿児島女子高等学校を8対0で下し優勝しました。教育委員さんには開会式に出席いただき有難うございました。

5月20日には市民教養大学の合同開講式を開催しました。開講式では講師に、竹田警察署生活安全刑事課巡查部長、野尻由美子氏を招き、「特殊詐欺等の現状と対策」と題して講演していただきました。本年度は156名の受講申し込み者があり、それぞれの地域で、3月に開催される生涯学習祭りを含めて7回の講座を開設予定です。

5月25日から「第48回竹田地域町内対抗ナイターソフトボール大会」を開催しました。6チームが参加し、熱戦を繰り広げ、5月29日に決勝戦を行い、優勝は「ST松本だるま」チームでした。

6月以降の予定です。6月14日（日）に第22回竹田市民球技大会を開催します。市内各会場で8種目（軟式野球・ソフトボール・混合ミニバレー・卓球・ゲートボール・ソフトテニス・バトミントン・グラウンドゴルフ）で争われます。今年度は63チーム、643人が出場予定です。昨年に比べると10チーム、74人の大幅な参加者増となっています。高齢化と人口減少などで、各地区で参加者を集めるのに苦慮している状況でありましたが、今年は多くの参加をいただき盛大に開催できる見込みです。

5月18日に、竹田南部中学校2年生の、吉田幸夕さん、関望桜さん、関珠希さんの3名が九州大会の出場報告に来られました。5月23・24日に、熊本県八代市で開催された、「第4回九州中学生女子春季ソフトボール大会」へ、所属する

	三重ガールズソフトボールクラブから出場しました。以上です。
志賀教育長	真田文化財課長。
真田文化財課長	文化財課です。 まず、5月の定例会でお知らせをいたしました。5月18日に予定しておりました久住高原農業高校による入山公墓所の清掃登山についてです。前日の悪天候により高校と相談の上、中止となりましたことをご報告いたします。 次に、6月の行事についてです。6月27日（土）に、登山愛好家やアウトドアグループで構成される「自然を愛する会」による、岡城跡の石垣清掃ボランティア活動が実施されます。この活動は約8年前から続く取り組みです。当日は九州各地から約100名の参加者が集まり、本格的な夏休みシーズンを前に、日頃培った登山技術などを活かして石垣の除草作業を行います。昨年度からは市民団体なども加わり、活動の裾野がさらに広がっています。現在は石垣だけでなく、城内の除草作業を行うなど幅広く取り組んでいただいております、教育委員会もこの活動に協力・参加いたします。 また、毎年10月第2土曜日には、市民や企業の皆さまに広く参加を呼びかける「岡城清掃の日」を開催し、秋の行楽シーズンを前に岡城跡の清掃活動を行っております。今年は10月10日に開催する予定です。時期が近づきましたら改めてご案内いたしますので、ぜひご参加ください。以上です。
志賀教育長	櫛浦歴史文化館長。
櫛浦歴史文化館長	歴史文化館からお知らせです。 グランツ竹田の主催で7月5日（日）にヴァイオリニストの磯絵里子さんとピアニストの高橋多佳子さんによるリサイタルが開催されるのですが、気軽にクラシック音楽を楽しんでいただこうということで、お二人によるプチコンサート「地域コンサート in 城下町」というイベントが6月7日（日）午後2時から城下町交流プラザで開催されます。そこで、城下町で行われる地域コンサートを盛り上げようということで、歴史文化館のロビーでミニコンサートを6月7日（日）の12時から30分間開催することになりました。交流プラザは入場料500円が必要ですが、歴史文化館でのコンサートは無料で楽しむことができるようになっています。また、ミニコンサート当日の3時までは市民ギャラリーで竹田市美術展も観覧することができますし、企画展の甲冑と武具展も6月14日までの開催となっておりますので天気が少し心配ですが多くの人にご来場いただきたいと思います。以上です。
志賀教育長	藤原給食調理場長。
藤原給食調理場長	調理場です。 6月は食育月間ですので、今月の給食の献立をお配りしています。 毎月19日はさは「魚」、わは「和食」、やは「野菜」、かは「海藻」、だは「大豆」のさわやかだ&ふるさと献立の日です。今月は、大豆、豚肉、ベーコンをカレーで味付けしたソイどんと、にんじん、玉ねぎ、じゃがいも、乾しいたけ、緑豆もやしのふるさと味噌汁と麦ごはんの予定です。 事後報告になりますが、先月は竹田市の片ヶ瀬産のえんどう豆を竹田小学校、

	久住小学校、南部小学校の１年生に食育の授業として皮をむいていただいた豆を使用した、豆ごはんを提供しました。調理場には「豆が甘くておいしかった」などの感想がよせられています。以上です。
志賀教育長	図書館について、廣瀬教育総務課長。
廣瀬教育総務課長	はい。図書館については、特にございません。
志賀教育長	では、皆さんからご意見、質疑等ありませんか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	それでは、教育委員からご意見、ご感想等があれば発言いただきたいと思います。岡委員からお願いします。
岡委員	はい。私からは２点です。 １点目は、竹田中学校の体育祭についてです。私は保護者として参加しましたが、熱気溢れるすばらしい体育祭でした。ただその日は、５月とはいえ大変日差しが強く、大会後に生徒が１人救急搬送されるということがありました。学校の先生方も途中の休憩とか水分補給、それから閉会式も、テント内に生徒を待機させて行うといった相当な配慮されていたんですけども、その生徒さんについては想像以上に体力的に負荷がかかったのかなあと思いました。今体育祭の開催時期は、中学校が５月、小学校が９月から１０月になっていますけど、いずれの季節も昔に比べると相当に温度が上がることを考えると、思い切って１０月末とか１１月ぐらいの開催も検討してもいいのではないかなと思いました。また、開催時期はズラさない場合でも、例えば冷却グッズを支給するなど、教育委員会としても何か支援ができないかと思った次第です。 それともう１点ですが、個人的にすごく衝撃的だった全国ニュースとして、巨人の阿部前監督の家庭内トラブルと電撃辞任について、一言申し上げたいと思います。今回長女の方が父親の行動への対処法をChatGPTに相談して、その回答に従って行動したことが警察介入のきっかけになったということで、この事件は教育現場としても留意しないといけないポイントがたくさんあったと思います。デジタルネイティブな世代にとって、AIは切っても切り離せないですが、今回「AIの指示＝即行動」へ進んだということで、その間に立ちどまって考えるというプロセスが完全に抜け落ちているという点で、AI時代の新しいリスクがクローズアップされたなという気がしています。もちろん本当に虐待など深刻な事態がある場合は別ですし、長女の方の行動を責めるということは、その奥に潜む社会的な構造を見誤ると思います。ただ学校の教育現場で児童生徒と向き合う先生方にとって、今回の事件は、情報モラルと普段のコミュニケーションのあり方の両面で極めて重要な示唆を含んでいると思います。教育委員会として、例えば校長会などの機会を利用して、この新しいタイプのリスク管理について多角的に情報交換していただいて、今後に生かしていただければありがたいと思いました。
志賀教育長	それでは進委員をお願いします。

進委員

はい。私からも2点お願いします。

今、言おうとしたことが岡委員と重なってしまうんですが、AIについてです。テレビを賑わせたニュースの中で、私先月も申しましたとおり、このご時世AIに相談するということは、決して悪いことではないと思うんですが、ただその情報を取捨選択する力というのを子どもたちに身につけて欲しいなと思っています。そのためには、まず私たち大人なり、先生なり保護者なりが、情報リテラシーを身につけて、その重要性を子どもたちに伝えていくことが大事だと思います。情報の中には信憑性が低い情報だったり、偽の情報だったりとかいうのも増えてきているので、その中で闇バイトと知らずに、バイトをしたら闇バイトだった結果、犯罪に繋がったっていうこともあるようですので、子どもたちは適切に情報を収集して、それを噛み砕いて評価して、活用できるような力を身につけていって欲しいと切に願っています。

そして緑ヶ丘中学校の体育祭に行って参りました。初めての平日開催ということで、クラブチームの活動等と重ならず、みんなで参加して開催できました。印象的だったのが、先生方もすごく楽しそうだったことで、笑顔がたくさんでポジ語がたくさん飛び交う体育祭でした。ただ、平日ということで、毎年来ている小学生や保育園の子どもたち、兄弟児が来れなかったこととか、高校生、卒業生が来れなくて残念だという保護者さんの声もありました。在校生主体なので、そこはもう仕方ないことではあるんですが、例年ウロウロしている子どもたちのにぎやかな声や姿がないのは、確かに少し寂しい気持ちもしました。以上です。

志賀教育長

吉野委員お願いします。

吉野委員

はい。私は会議に幾つか参加してきましたので、ご報告です。

5月19日に、大分県市町村教育委員会連合会総会に参加してきました。その中で理事会と総会にも出席させていただいたんですけどそのあと、学校における働き方改革の加速化に向けてという研修というかお話を聞いてきました。先生方の働き方改革というと、身の回りではやっぱり残業を減らすということと、部活の負担を減らすということが大きく受け止められていることが、未だに拭えないなというふうには感じているんですけど、2月の定例会で見せていただいた資料に、学校と教師の業務の3分類という青と白の二色刷りのがあったんですけど、それと同じのがまた出てきました。学校以外が担うべき業務と教師以外が積極的に参画すべき業務と、教師の業務だが負担軽減を促進すべき業務。私、この表を、よく眺めては、近所で誰がこれを担ってくれるかなということイメージしてみるんですけどなかなか今手伝ってもらっている活動だけでも手一杯で人手が足りなかったり、高齢化も本当に年々進んでいるので、やっぱり理想的にわかるんですけど、やっぱりちょっと難しい面もあるのかなとまた地域がらとか、過疎化が進むところでは厳しい面があるのかなというふうにも、感じます。できればこれをスクールサポートスタッフのような、職として1つ検討してもらうことができたならなあというふうには思ったりしています。でもその研修の間に、繰り返し講師の方がおっしゃっていたのは、やっぱり働き方改革というのは、先生の時間に余白を作ることが目的ではないんだ、その余白を有効に生かして、先生の健康を守り、授業を磨いて、子どもたちに豊かな学びを保障することを目指しているから本当に改革しているんだとこれを実現するためにはその目的をいかに共有し続けるかということが本当に鍵なんだとい

うことを繰り返しおっしゃっていたので、これはやっぱり私たちが伝えるべきことだなと、いうふうに思いながらも、言うのは難しいなというふうには思います。でもアプローチが本当に多方面からで、授業時間数を減らすとか、時間割を考え直すとか、やっぱり5分10分の帯時間を生み出すためにこうやりくりするとか、あと職員室の配置とか、こんなにいろんな面から、働き方改革を進めることが、アプローチがあるんだなということがわかりました。すごく勉強になりました。授業数を減らしても大丈夫なんだということが、もともと、大幅にそのすべき授業数を超えて設定してあったんだということが、前にも夏休みの2学期の始業式を速める遅くするの話のときにもそのお話聞いてちょっとびっくりしたんですけど、本当に、そういうふうに余裕を持って授業をたくさん多めに組んでいたんだなということが、皆さんにも知っていただくべきかなというふうには思います。このすごく勉強になる資料だったんですけども、このまま提示するとやっぱりこう刺激が強いかなと思うんですけど、噛み砕いてわかるような、何かこう、モデルの写真を出すとか何かこう、もうちょっとこう伝わって欲しいけれど、かみ砕いたものの伝え方ができないといけないなというふうには思いました。

同時に違う日に直入地域の教育を考える会に参加したんですけど、その場でやっぱり地域学校協働活動推進委員の方の、負担がやっぱりちょっと年度によって、例えば先生がたの移動によって、引継ぎの濃さが違ったりすると、推進の方の負担が大きくなることがちょっとありがちなというふうに少し感じたので、やっぱりこう、どちらかに投げっ放しではなく一緒にやっていくということが、大事だなというふうに思いました。

あと、直入中学校の体育大会にも行ったんですけど、さっき進さんが言われましたけど、小学生や高校生たちにも見て欲しいなというふうに思っていたんですけど、1つよかったのは直入小学校の方から授業の一環で、高学年の子が見に来てくれました。2時間ほど滞在して応援をしてくれたので、そういう機会が他の学校でも実現できたらいいのかなあというふうに思いました。

最後に、6月14日に、放課後児童クラブ連絡協議会設立総会というのがあるんですけど、児童クラブに関わる方達が、横に繋がって、問題解決に向かって、力を合わせていこうという集まりなんですけど、その総会が開かれるということで、佐伯市長さんを、講師にお招きしてお話もあるということなので、たくさんの方に、誰でも来ていいという催しなので、お話聞いていただけたらなというふうに思っています。こちらから参加していただく教育委員会の方から出席がいただけるということをちょっと聞いたので、大変、ありがたく思っています。よろしくお願いします。以上です。

志賀教育長

はい。ありがとうございます。

それでは特に質問ではありませんけれども、まず体育祭の開催時期ですね。それについて、それから、チャットGPT、AIの課題からくる情報モラルの育成であるとか、運用マニュアル管理マニュアル、そういったことについて、どうしていくのがいいのかということでもありますので、まず、学校教育課長からその辺りの、意見を述べてください。

渡部学校教育課長

はい。ありがとうございます。

まず、中学校の体育祭についてですが、以前は、まずは緑中が春の開催を、いち早く決めてずっと行っておりました。その他の学校も、緑中の状況を見ながら、

やっぱり春の方が、気温が高い日もあるんですが、やはり湿度が全然違うということで、熱中症の指数の中で湿度っていう観点が非常に大事になってきますので、その辺も考慮しながら、現段階では全学校春の開催となっております。よく田植えがあるのにとかわれるんですけど、秋にすると今度稲刈りがあるのにとかわれることもありました。春に体育大会を持っていくことによって、2学期が非常に余裕を持って教育活動を展開することができるようになったのも事実です。文化祭も2学期にありますし、また、3年生は中体連が終わって、進路に向けての行事もたくさん入ってきます。そうした中で余裕を持って、取り組めるようになったっていうのは、春開催のいいところかなと思っております。どの時期にしても、とにかく熱中症については、細心の気配りをしていかなければならない。先ほどご提案のあった、冷却グッズを教育委員会でという話もありましたが、予算が絡むことですので、よく他市で聞かれるのが、それぞれが持っているグッズを朝回収して、冷凍庫に入れてあげると、帰りまた冷たいのをして帰るというようなことなら、すぐできそうかなと思いますので、まずはできることから対応していきたいと思いますのでまたお知恵を貸してください。

次に、A Iに相談しながら、ああいう結果になってしまったという事案なんですけど、まず1つは、阿部監督が有名人だったからというのは否めないかなと思っております。こういうケースは、多分、見えないだけで、たくさんあるのではないかなと思います。そうした中で、今回、唯一よかったのが、児相のシステムが、ちょっとこう知れたのかなと思っております。児相はいつも何か動きが遅いとか、相談しても動いてくれないとかいう話が多かったんですが、こういう子どもに関する、暴力に関する、或いは性暴力に関しては、もう本当にすぐに動いてくれます。こちらが、相談のつもりで連絡しても、もうすぐに動いて、保護に移ったりしますので、それが本来の児相のシステムなんだということは、国民全員は知っておくべきかなと思います。その点ではよかったかなと思うんですが、お子さんの分について、お子さんがこういう結果になるとは思わなかったというのはちょっと気になるなと私自身思っておりますので、学校教育の中でも、先ほど言った「A Iをすべてうのみにするのではなく」というのは、いろんな場面で、教育の場で学習を積んでいきたいと思っておりますので、今度校長会の方でも話題にしていきたいと思っております。特に、学校の教員もそういう情報を耳にした、目にしたときには、今は合言葉で「躊躇せず、すぐに通告、或いは警察」というふうになっておりますので、以前とはやはり社会情勢が変わってきたということも、社会全体が知るべきかなと思っております。以上です。

志賀教育長

はい。他にお聞きしたいことはないでしょうか。いいでしょうか。

委員

(「はい。」の声)

志賀教育長

中学校の体育祭ですけれども、竹田市は、以前は9月当初、夏休みが終わって間もないころに実施をしていました。練習はもう夏休み中から、結構激しく行っていました。それから小学校については、9月中です。これは過去に、お米農家が竹田市には非常に多いということで、それ以上延ばすと困るということで、その時期に開催していたのが始まりです。今、米よりも違う農作物の方が増えているので、どちらかというと、延ばして欲しいという声も聞くようになりました。小学校はもうちょっと後ろの方に延ばしました。暑いので。中学校につ

いてはおそらく県下どこも、大体 5 月になっているんじゃないかなと思うんですが、課長が言ったような理由で、秋口のちょうどいい時期は、研究会がたくさんありますので、その学校の研究会がなくても、いろんなところで開催されますので、あちこち行く先生が増えます。ですから、やはり落ち着いてできる時期ということでこの時期になっています。これより前にするのはちょっと難しいかもしれません。対策を練りながら時期を検討する、ということになると思います。

それから今課長も言いましたけれども、児童相談所の動きが遅くて、或いは警察の通報が遅れて、命を落としたという事例が聞かれます。命に関わる事件が多発しましたので、迷わずに警察、生活安全課が言うことは、躊躇せずに通報するようにということです。事情が本当によくわかりませんので、どれぐらいの暴力だったのか、どれぐらい酔っぱらっていたのか、どれぐらいの激しさの喧嘩だったのか、もしかしたら連れて行く、連行するといった状況だったかもしれないし、また、家族も、そういうことになるとは思っていなかったということです。そこで、A I について、活用することでどういう状況になるのかということまで含めて学習していかなければならないと思っています。

それから、働き方改革ですが、吉野委員が紹介していただいたように、先生を楽にさせるということではなく、余白をつくることによって教育の質を、学びの質を上げるというのが目的であるというのは、全くその通りで、実際に、竹田市内の学校でも、いわゆる余白、小学校でも空き時間があると、やはり授業の質は上がって効果を上げているようです。そういった取り組みが求められているというふうに思っています。

あと、地域学校協働活動の推進員の負担が増加しているんじゃないかと。これは、もうじき推進員の推進委員会がありますので、その場でもいろいろ話を上げてみたいというふうに思っています。

その他、何かないでしょうか。

学校教育課長。

渡部学校教育課長

働き方改革について、挙げていただいてありがとうございます。

昨日、竹田市の全教職員が集まる研究会がありました。全体会がありました。その場で、私の方から、先生方の意識改革をお願いしました。その時に言わしていただいたのが、「時間外在校等時間、いわゆる残業時間。45 時間以内というのを意識して欲しいということです。この 45 時間というのは、教師を楽にするための数字ではありません。教育の質を守るための最低ラインですと、働き方改革は、決して手を抜くことではありません。続けるための改革です。持続可能な働き方をお互いに認め合える文化を作ってくださいと。また、時間外在校等時間を減らすことは、教育への責任放棄でもありません。私は次の世代に教師という職業を残していくための改革だと思います。」ということを伝えさせていただきました。5 月の残業時間の集計がそろいつつあるんですが、多少減っていました。以上です。

志賀教育長

その他よろしいでしょうか。

委員

(「はい。」の声)

志賀教育長

もう 1 つだけ。先日、佐藤義美記念館の総会がありました。地味な場所にあり

ますけれども、これから、よしみ記念館に訪れる人、そしてそこだけでなく、歴史文館、岡城、四季折々登ってみたいという方もおります。また、図書館などを含めて、たくさんの方が竹田のいいところに行ってくれるように、自分も、SNS等で発信していますが、フォロワー数は知れていますので、ぜひ皆さん方もご協力よろしくお願いします。

給食もおいしいということをアピールしたいと思います。揚げパンを食べてきます。

それでは、以上で第6回定例会を閉会いたします。

ありがとうございました。

(閉会)

[閉会時刻:午後3時46分]